

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成26年度第7回）議事録

日 時 平成26年11月28日（金）10：00～11：40
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第1会議室
出席者 堀田知光理事長 末松誠理事 佃和夫理事 南砂理事 中釜斉理事
小野高史監事 長崎武彦監事

議事概要

I. 理事会（平成26年度第6回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を南砂理事と小野高史監事をお願いした。

II. 報告事項

1. 第285回中央社会保険医療協議会について

- ・第285回中央社会保険医療協議会総会において議論された患者申出療養（仮称）制度について報告がなされた。

2. 第3回医療法に基づく臨床研究中核病院の承認要件に関する検討会について

- ・第3回医療法に基づく臨床研究中核病院の承認要件に関する検討会における議論について報告がなされた。

3. 第8回臨床研究に係る制度のあり方に関する検討会について

- ・第8回臨床研究に係る制度のあり方に関する検討会において臨床研究における法規制の議論が行われていることについて報告がなされた。

4. 第24回先進医療会議について

- ・第24回先進医療会議において議論された最先端医療迅速評価制度（先進医療ハイウェイ構想）について報告がなされた。

5. 記者説明会（10月30日 肝臓がんのゲノム解読）の実施について

- ・10月30日に行われた肝細胞がんゲノム解読についての記者説明会について報告がなされた。

6. 広報実績について

- ・平成26年度のこれまでの広報実績について報告がなされた。

7. 平成26年度及び平成27年4月の給与改定等について

- ・国家公務員の給与改定に伴い、センターの給与規定についても、労使協議を経て改定するとの報告がなされた。
- ・経営状況と給与改定について議論がなされた。

8. 月次決算（10月分）について

- ・平成26年9月実績までを踏まえた平成26年度決算見込み、及び、平成26年度10月までの医事統計関係及びセグメント別損益計算書等、並びに医業収益と医業費用の推移について報告がなされた。
- ・整理されたデータを見ると、やるべきことがみえてくる。収入増を図るために患者数を伸ばすには限度があるのではないか。費用の見直しも進めていくべきとの意見が出された。
- ・急性期を担う大病院は、大方のところ収支悪化しており、消費税率のアップとDPCの率の低下が主な要因と考えられ、収益改善に工夫が必要との意見が出された。
- ・特別療養環境室料について議論がなされた。

9. 経営改善の取り組みについて

- ・経営の現状と今後の対処方針について報告がなされた。

10. 1月1日付組織変更について

- ・平成27年1月1日付で支持療法開発センターを設置することについて報告がなされた。
- ・センター組織図の表記方法を工夫すべきとの意見があった。

IV. 審議事項

- ・特になし